

福生市議会 だより

FUSSA

No.201

発行 福生市議会
平成28年4月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
☎042 (551) 1511 (代表)
☎042 (551) 1523 (ダイヤルイン)

平成28年
第1回定例会

平成28年度一般会計予算を可決
西多摩地区初の新公会計制度を導入した審議を実施



▲旧ヤマジウウ田村家住宅と室内の様子

平成28年第1回定例会は、3月1日から3月29日まで会期29日間で開催され、14名の議員による一般質問を行った後、条例の制定・一部改正、補正予算、各会計予算など市長提出議案37件、陳情4件などが審議されました。

本会議の経過

▼1日目(1日)は、一般質問の通告人数や通告時間、議案を付託する委員会の開催日等を考慮して、定例会の会期を29日間と決定しました。続いて、新年度へ向けて市長の施政方針演説、教育長から教育委員会の基本的な考え方が述べられ、その後、4名の議員が一般質問を行いました。▼2日目(2日)は、5名の議員が一般質問を行いました。▼3日目(3日)は、5名の議員が一般質問を行い、14名の議員の一般質問を終了しました。▼4日目(4日)は、市長提出議案の提案理由の説明後、所管の委員会に付託されました。▼5日目(29日)は、最終日で、委員会へ付託した議案30件が可決され、続いて、陳情1件を不採択としました。また、新たに提出された補正予算は即決で可決され、陳情1件については建設環境委員会に付託して継続審査とし、今定例会を終了しました。

「議会日誌」

13日	京都府精華町視察来市行政監査	15日	修会
14日	財政援助団体等監査	17日	議会改革に関する特別委員会(調査・研究会)
18日	議会運営委員会	18日	東京たま広域資源循環組合協議会・定例会
21日	狛江市視察来市	19日	代表者会議・定例会
26日	全国市議会議長会基 地協議会正副会長・ 監事・相談役会議	23日	理事会・定例会
27日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会第 1委員会正副委員長 会議	19日	例月出納検査
28日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会第 3委員会	23日	福生病院組合議全会 員協議会・定例会
1日	▼2月	1日	▼3月
2日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会第 2委員会	1日	第1回定例会1日目 全員協議会
4日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会第 1委員会	2日	第1回定例会2日目 議会運営委員会
8日	全国市議会議長会基 地協議会総会	3日	第1回定例会3日目 議会運営委員会
10日	三多摩衛生組合議会 行政視察	4日	第1回定例会4日目 予算審査特別委員会
12日	瑞穂斎場組合議会定 例会	8日	第1回定例会5日目 全員協議会
13日	西多摩地域広域行政 圏協議会審議会	9日	第1回定例会6日目 全員協議会
14日	西多摩衛生組合議会 定例会・全員協議会	10日	第1回定例会7日目 全員協議会
15日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	11日	第1回定例会8日目 全員協議会
16日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	12日	第1回定例会9日目 全員協議会
17日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	13日	第1回定例会10日目 全員協議会
18日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	14日	第1回定例会11日目 全員協議会
19日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	15日	第1回定例会12日目 全員協議会
20日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	16日	第1回定例会13日目 全員協議会
21日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	17日	第1回定例会14日目 全員協議会
22日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	18日	第1回定例会15日目 全員協議会
23日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	19日	第1回定例会16日目 全員協議会
24日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	20日	第1回定例会17日目 全員協議会
25日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	21日	第1回定例会18日目 全員協議会
26日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	22日	第1回定例会19日目 全員協議会
27日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	23日	第1回定例会20日目 全員協議会
28日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	24日	第1回定例会21日目 全員協議会
29日	東京都市町村議会議 員公務災害補償等組 合議会市議長会議	25日	第1回定例会22日目 全員協議会

● 主な内容 ●

議会日誌	1面
可決された案件	2面
予算審査から	3面
一般質問	4~6面
委員会の審査	7面
特別委員会活動	8面

可決された案件 (要旨)

◎全員賛成 ▼賛成多数

◎福生市農業委員会に関する条例の一部を改正する条例

手当支給割合を改定するとともに、平成27年12月期支給の期末手当支給割合の特例を定めるもの。
◎福生市一般職の任期付職員の特例を定めるもの。
◎福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例(給与改定関係)

加した証人等の実費弁償規定を整備するもの。
◎福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(地方公務員法改正等関係)

対象に特定非営利活動法人を加え、融資決定者の負担軽減のため保証料負担の規定を整備するもの。
◎福生市営住宅条例の一部を改正する条例

職員給料、市長等期末手当減額措置をするもの。
◎福生市男女共同参画審議会条例を廃止する条例

総額を248億8千万円とするもの。
▼平成28年度福生市国民健康保険特別会計予算
総額を79億4029万7千円とするもの。
◎平成28年度福生市介護保険特別会計予算
総額を39億4191万4千円とするもの。
◎平成28年度福生市後期高齢者医療特別会計予算
総額を10億8343万6千円とするもの。
◎平成28年度福生市下水道事業会計予算
総額を16億5276万

農業委員会等に関する法律の一部改正により、委員公選制が廃止されたことに伴い、関係する規定を整備し、委員定数を定めるもの。

◎福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の一部改正に伴い、引用規定を整理するもの。
◎福生市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例

個人番号の利用の取り扱いを見直す方針を国が示したことに伴い、市民税及び特別土地保有税の減免申請書に関する規定を整備し、行政不服審査法施行に伴う用語整理をするもの。
◎福生市学童クラブの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

歳入歳出総額を242億5059万8千円とするもの。
▼平成27年度福生市一般会計補正予算(第5号)

◎福生市自転車等駐車場の整備(給排水衛生設備)請負契約
◎防災食育センター整備工事(厨房設備)請負契約
平成27年第4回定例会の同意の同工事(建築)の附帯工事契約を行うもの。
▼福生市自転車等駐車場の指定管理者の指定について

◎福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(給与改定関係)

地方公務員法の一部改正に伴い、引用規定を整備するもの。
◎福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

厚生労働省令の放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、学童クラブ支援員の資格要件の規定を改めるもの。
◎福生市中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
同様に規定を一部改正するもの。
◎福生市長等及び福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例

歳入歳出総額を242億5059万8千円とするもの。
▼平成27年度福生市一般会計補正予算(第5号)

◎平成27年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

東京都の給与改定に準じ、一般職職員給料表及び勤労手当支給割合を改定するとともに、平成27年12月期勤労手当支給割合の特例を定めるもの。
◎福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

行政不服審査会委員等に加え、男女共同参画審議会委員を削除し、報酬額改定等を行うもの。
◎福生市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例

法令、条例の規定に基づき市議会等に出頭、参

追加的な補完措置として平成28年度に限り管理職

歳入歳出総額を242億6459万8千円とするもの。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第6号)

◎福生市長等及び福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例

追加的な補完措置として平成28年度に限り管理職

歳入歳出総額を242億6459万8千円とするもの。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出総額を242億6459万8千円とするもの。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第6号)

市長等に支給する期末

追加的な補完措置として平成28年度に限り管理職

歳入歳出総額を242億6459万8千円とするもの。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出総額を242億6459万8千円とするもの。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第6号)

討論

●平成28年度福生市一般会計予算

■反対

今予算においては、75歳以上の医療費の無料化や一部助成、国保会計への繰入額の増額で、一人当たり国民健康保険税1万円引き下げなど、市民生活を応援する予算がなかったこと。また、中学校給食実施と学校給食無料化同時実施に理解が得られなかったことや、就学援助支給基準の緩和で、生活保護のボーダーラインで、頑張つて子育てされている家庭への支援がないなど、少額の予算措置すら組まれていない、予算に反対する。

■賛成

今予算は、過去最大規模の予算であるが、予算編成にあたっては、実施計画を踏まえて、財源の重点的、効果的な配分を行い、必要性、有効性の検証、コスト削減など費

用対効果を勘案して予算措置を行っており、大規模事業を実施するに当たり、十分に納得できる。市民が福生に暮らしてよかったと思っていただけける行政運営、市民サービスを要望し、本予算に賛成する。

今予算については、大規模事業が盛り込まれ過去最大規模となったが、防衛補助や国庫支出金、都支出金など特定財源を可能な限り活用し、後年に負担を残さないよう一般財源を対前年度比0.6%増に抑えられたことを高く評価する。

施策では、第2市営住宅のエレベーター設置、高齢者配食サービスの拡充や英語教育指導助手の全中学校配置などの事業や私たちの要望も反映された予算であり、賛成する。

陳情

今定例会の各委員会(不採択理由)

で審査された結果、不採択となった陳情は次のとおりです。

○年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の提出を難い。

平成28年度 予算の概要

新公会計制度導入による初めての一般会計予算を4日間集中審査

新公会計制度を導入した初めてとなる平成28年度一般会計予算を審査しました。

従来の予算書に加え、事業の内容や財源を盛り込んだ予算説明書により審査しました。また、従来の款項目別審査から部ごとの審査となりました。

今定例会に提出された一般会計予算248億8千万円を、予算審査特別委員会で4日間にわたって慎重に審査しました。また、特別会計予算146億1840万7千円が提出され、建設環境委員会及び市民厚生委員会で慎重に審査し、通算6日間わたる審査の結果、それぞれ原案のとおり可決しました。

一般会計予算の審査から

平成28年度予算の特徴は

問 28年度予算の特徴は。
答 予算規模は過去最大規模で、27年度と比較し21億3千万円、9・4%の大幅増となった。実施計画等を踏まえ、財源の効果的な配分や有効性の検証、費用対効果を勘案した。定住化対策（新5G施策）は、実施計画では102事業となり、市で安心して子育て等ができる環境を整備する。建設事業では、もくせい会館建設事業や防災食育センター整備事業等大規模な事業を多く行う。

基金の運用について

問 マイナス金利の基金管理における影響は。
答 各種基金の運用は、安全性を最優先し、市内5つの収納代理金融機関に分散して1年以内の定期預金で運用している。引き続き預けた場合の利率について3行は27年度と同利率、1行は引き下げ、1行は引き上げという回答があった。大きな金融情勢の変化が起これない限り、マイナス金利の影響はないと考えている。

まちの魅力発信事業について

最終年度となる28年度の主な事業は、
答 目玉事業としては、市の魅力をより多くの方に印象づける、映像制作及びプロモーション事業（仮称）である。作成した映像は、市のホームページ内の福生市メディアアラボとYouTubeで見られるほか、委託業者とのプロモーション計画に基づいて使用する。

問 全国消防操法大会 関連費について
答 平成8年に全国消防操法大会に出場した時を参考に、10月に長野オリンピックスタジアムで行われる同大会に向けての訓練費等に費用弁償65万5千円、PR用懸垂幕、大会用の装備品購入等の消防団活動交付金約130万円等、総額約850万円を計上した。

問 市民税の特別徴収について
答 小規模事業所への特別徴収勧奨は今後も対象事業所を増やすのか。
答 23年度より西多摩地区の市町村で特別徴収の推進を実施してきた。29年度からはオール東京で特別徴収の推進を行い、法令に遵守して全事業所を対象に全区市町村合同で連携実施する。福生市は特別徴収が進んでいるが新規の事業所にも法令

問 新・元気をさせ商店街 事業費補助金について
答 補助金165万6千円と、28年度の各商店街事業の内容は。
答 この補助金は商店街事業に対する補助金であり、予算の算定は各商店街の28年度事業を調査して計上した。都補助金と合わせて行うもので、イベント事業と施設改修等の活性化事業に区分される。補助率は都補助分と合わせて原則3分の2で内容により変わる。28年度はイベント事業が17事業8商店街、活性化事業が11事業6商店街である。

問 乳幼児健康診査事業について
答 妊婦検診を広く受診してもらうための工夫は。
答 母子健康手帳交付時の保健師等の面接で、妊婦の心身や環境を把握している。乳幼児健康診査の未受診等支援が必要な場合には、個別に相談を行う中で各関係機関と連携したサポートを行い、子育てサービスの案内等切れ目のない援助につながるよう努めている。

問 健康ふっさ21事業について
答 28年度の取り組みは。
答 健康ふっさ21（第2次）を策定し、ライフステージごとの健康づくりを重点目標に、各年代の健康づくりを進める。健

問 子育てひろば事業について
答 事業の概要は。
答 妊娠期から子育て中の家庭を対象に、児童虐待の未然防止の観点から、交流の場の提供、子育ての悩み相談、地域の子育

問 市営住宅管理事務について
答 28年度の取り組みと今後の予定は。
答 第二市営住宅A棟にエレベーターを新設し、市建設の市営住宅へのエ

問 英語教育推進事業について
答 A.L.T（外国語指導助手）の小学校巡回日数と活用については。
答 年間最少巡回日数は第一小学校26日、第二小学校33日、第三小学校49日、第四小学校26日、第五小学校25日、第六小学校33日、第七小学校33日

問 新公会計制度の活用について
答 市では、28年度予算からの、現行の官庁会計に加えて複式簿記・発主主義による新公会計制度を導入します。
問 新公会計制度の目的は、資産情報とコスト情報を明らかにすることで、コスト計算書を基にしたマネジメントサイクルの構築が実現します。
答 この制度を運用していくことにより、事業の効率化はもとより、財源の有効的な配分、後年度負担の軽減など、行財政改革に大きな効果が期待できます。
問 本定例会で可決された28年度予算は、マネジメントサイクルのPLAN（プラン）にあたります。決算では事業の評価を基にCHECK（チェック）を行い、検証することで新たな事業展開の



▲平成28年度一般会計予算を起立多数で可決

平成28年度 各会計別予算規模 (人口28.1.1現在 58,613人)

会計区分	28年度予算	前年比(%)	市民1人当たりの額
一般会計	248億8,000万円	9.4	42万4,479円
特別会計			
国民健康保険特別会計	79億4,029万7千円	△1.3	13万5,470円
介護保険特別会計	39億4,191万4千円	1.4	6万7,253円
後期高齢者医療特別会計	10億8,343万6千円	2.1	1万8,485円
下水道事業会計	16億5,276万円	△3.9	2万8,198円
総合計	394億9,840万7千円	5.4	67万3,885円

新公会計制度の活用について

市では、28年度予算からの、現行の官庁会計に加えて複式簿記・発主主義による新公会計制度を導入します。

新公会計制度の目的は、資産情報とコスト情報を明らかにすることで、コスト計算書を基にしたマネジメントサイクルの構築が実現します。

この制度を運用していくことにより、事業の効率化はもとより、財源の有効的な配分、後年度負担の軽減など、行財政改革に大きな効果が期待できます。

本定例会で可決された28年度予算は、マネジメントサイクルのPLAN（プラン）にあたります。決算では事業の評価を基にCHECK（チェック）を行い、検証することで新たな事業展開の

マネジメントサイクル

- PLAN**
 - 実施計画
 - 予算説明書
- DO**
 - 事業実施
- CHECK**
 - 行政評価
 - コスト計算書
- ACTION**
 - 改善

康づくり推進員は、イベント参加や協力、講演会開催、食のレシピ集作成等を行う。健康づくりフォローアップ指導は、64歳以下で生活習慣を改善したい方等に栄養士や運動指導員が指導を行う。

問 子育てひろば事業について
答 事業の概要は。
答 妊娠期から子育て中の家庭を対象に、児童虐待の未然防止の観点から、交流の場の提供、子育ての悩み相談、地域の子育

問 市営住宅管理事務について
答 28年度の取り組みと今後の予定は。
答 第二市営住宅A棟にエレベーターを新設し、市建設の市営住宅へのエ

問 英語教育推進事業について
答 A.L.T（外国語指導助手）の小学校巡回日数と活用については。
答 年間最少巡回日数は第一小学校26日、第二小学校33日、第三小学校49日、第四小学校26日、第五小学校25日、第六小学校33日、第七小学校33日

ラスパイレス指数について

大野 聡 議員

質問 福生市のラスパイレス指数は全国5位だ。市民へ丁寧な説明を。

減額措置等財政的影響はない。

市長 平成27年4月1日時点で全国5位、多摩26市中2位だが、平均給料額は国より低く、多摩26市と比べ平均以下だ。昭和45年の市制施行前後に大量採用した職員が定年退職し、比較的若い職員が昇任する結果、他団体の同じ勤続年数の職員より給料月額が高くなり指数が上昇した。抑制方法は職員給料削減や昇給延伸措置、経験年数を考慮した昇任、経験者採用などがあり、効果的な抑制策が必要と考えている。地方交付税



▲福生市役所庁舎の外観

一般質問 (要旨)

市政のここを問う

今定例会では、14名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用式（一括と一問一答の併用）のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨は一問とし4ページから5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページに全て掲載してあります。

詳しくは、5月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナーや図書館、または福生市ホームページからご覧ください。

ふっさっ子学習発表会について

清水 義朋 議員

質問 新たに行われた取り組みの経緯と、成果や課題は。

教育長 児童・生徒の学習成果を市民の皆様に見ていただくことと、発表会を通じて自信と誇りを培い将来を切り拓いてほしいとの願いのもと新たに名称を改め、児童・生徒の発表を中心に開催した。児童・生徒たち自身の言葉による「いじめを許さないまちふっさっ子宣言」や英語教育推進事業など、「すべてはふっさっ子の未来のために」のスローガンのもと、学校と一丸となって教育施策を推進する。



▲ふっさっ子学習発表会の様子

加藤市政2期8年間の総括と3期目に向けて

乙津 豊彦 議員

質問 8年間の市政運営の総括を伺う。また、3期目の市長選挙に立候補する意思を問う。

を表明させていただく。

市長 就任以来「子育てするならふっさ」を唱え、定住化対策に取り組む一定の成果を出すことができた。

しかし、福生のまちはもっと元気にならなくてはいけないと考えており、定住化対策としての総合戦略を強く推進するためにも、これからも全力で市政運営に取り組む。「チーム福生」の力を途絶えさせたい。「チーム福生」の力を途絶えさせたい。熟慮を重ね、5月の福生市長選挙に立候補する決意



▲庁舎内の市長執務室内の様子

ふるさと納税に対する返礼品の導入を

杉山 行男 議員

質問 シティセールスや商業振興の観点から、ふるさと納税の返礼品を導入していないことは、市のマイナスイメージの影響があるか。

市長 返礼品導入の実施に当たっては、事業としての有効性や財政的な収支にも配慮する必要があり、現時点では返礼割合の上昇も懸念されるため、実施についての判断は難しいと考える。

「ふるさとを応援しよう」という制度本来の趣旨から考えると、返礼品の導入の有無が市のイメージに影響するとは考えにくいところである。



▲ふるさと納税PRポスター（総務省）

福生四小のコミュニティ・スクール導入の現状と課題について

田村 正秋 議員

質問 福生四小が西多摩初のコミュニティ・スクールに指定されるが、現状と課題について所見を伺う。

28年度末に成果報告会を開催予定だ。

教育長 1月の説明会で市の考え方や制度概要、指定後の構想と準備委員会の取り組みを説明した。これまで指定に向け、地域、保護者、学校関係者、教育委員会関係者が準備委員会で協議してきた。指定に当たっては地域や保護者の十分な理解が重要で、教育振興基本計画の目標を実現すべく、今後もさらにわかりやすく説明していく。指定後は学校と地域一体で教育活動を展開し、平成



▲福生第四小学校でのコミュニティ・スクール説明会の様子

自由広場について

佐藤 弘治 議員

質問 自由広場の工事の進捗状況と地域の要望への対応について伺う。

いては、関係機関と協議している。

市長 市道拡幅や歩道切り下げ、盛土、建物の基礎工事等を実施中で、集合住宅3棟とコンビニエンスストアも工事中だ。地域の要望では、外部の方の敷地内通行は妨げず、南側と東側の桜の木周辺も利用できる。富士見通り側歩道は安全に配慮し、コンビニエンスストア駐車場の八高線側は車を出入りさせず、富士見通り側出入口は西側へ移す。また、もくせい公園隣接地、信号機・横断歩道設置及び入居者の町会加入につ



▲自由広場工事現場（福生 2131 番地 1）

福生駅周辺の喫煙場所について

幡垣 正生 議員

質問 市として、福生駅周辺の喫煙状況をどのように考えるか。

め、分煙化を推進している。

市長 市では、福生市清潔で美しいまちづくり条例に基づき、福生駅、牛浜駅、東福生駅、熊川駅周辺を路上禁煙区域に指定し、駅周辺の市内7箇所に喫煙所を設置した。福生駅周辺は喫煙所利用者が最も多いが、喫煙所設置により吸い殻のポイ捨てが少なくなり、防止効果が最も現れている場所でもある。喫煙は周囲の人たちの健康にも害があることがWHO（世界保健機関）の見解で明らかにされており、受動喫煙防止のた



▲福生駅東口にある市指定喫煙所の様子

子育て支援（経済的支援）に幅広い市民が参加できる施策を 池田 公三 議員

質問 ふっさ子育て支援カードよりも更に、幅広く市民が参加できる子育て支援策の取り組みが必要では。
市長 義務教育までの子どもがいる子育て家庭に「子育て支援カード」を発行し、協賛店舗で特典が受けられる子育て支援カード発行事業では利用拡大のための取り組みや協賛店拡大のための未加入店への訪問をしている。この他、保護者の外出時の子どもの預かりや、保育園、学童クラブへの送迎等を低額で利用できるファミリー・サポート・センター事業など、行政・市民一体の子育て支

援事業を引き続き着実に進める。



▲子育て支援カードと協賛店舗フラッグ

性同一性障害と性的少数者の小・中学校での対応について 三原 智子 議員

質問 性同一性障害と性的少数者への小・中学校の対応は。
教育長 文科省通知「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」を踏まえ、対応について全教職員へ周知を行った。児童・生徒や保護者から申し出を受けた場合は、個別の事案に応じ、医療機関等と連携し、学校が心情等に配慮して組織的に対応する。また、「心の相談カード」を配布するなど、各校のスクールカウンセラーや教育相談室の臨床心理士等がより理解者となるよう努め、今後も相談しやす

い環境の充実を進めていく。



▲福生市教育相談室「心の相談カード」

市政世論調査基地容認 85%という結果等について 奥富 喜一 議員

質問 基地肯定派が圧倒的多数の一方、基地騒音が人口流出原因トップの現状をどう捉え対策を考えるか。
市長 これまで騒音防止や安全対策等を国や米軍に要請し、5市1町でも連携し要請してきた。市政世論調査では基地肯定派が85.2%と高い割合を占めた。定住意向に関する質問で「転居したい」は10.5%にとどまり、移転したい理由の追加質問で「騒音などの公害」が44.2%だった。騒音などの公害の原因は航空機のほか、振動や大気汚染等も含まれる。市民の平穏で安全安心な日常生活の

確保に向け、引き続き強く要請する。

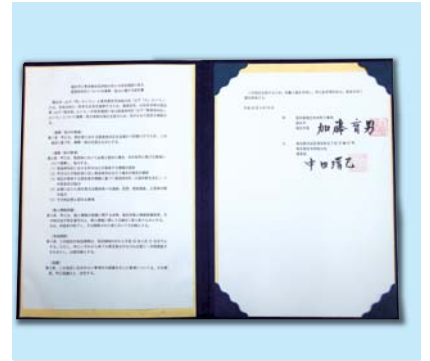


▲市政世論調査報告書（平成27年11月発行）

よりの確な安否確認対応に向けた取り組みについて 青木 健 議員

質問 東京都住宅供給公社との安否確認に係る協定を積極的に締結すべきと考えるが、市の対応は。
市長 福祉保健部介護福祉課が主担当となって、様々な機関へ高齢者等の見守りのお願いをしている。多くの高齢者が居住している東京都住宅供給公社からは、平成28年2月18日に居住者の安否確認、見守り体制の強化について協定を締結したいとお話をいただいている。まだ、協定は締結してないが、協力しながら居住者の安否確認を実施してきた経緯もあるので、準備を進

めている。



▲3月24日に締結した東京都住宅供給公社との安否確認に係る緊急時対応についての協定書

英語教育の推進について 原田 剛 議員

質問 東京都教育委員会の施策や予算を活用した英語教育の推進について何う。
教育長 都は、都内10区市町村を「英語教育推進地域」に指定し小学校英語教科化に向けた支援を行う予定。さらに指定地域を含め26地域に、小学校英語教育推進のための専任教員に「英語教育推進リーダー」を配置予定。本市は既に指定申請を行い、同リーダーの候補者を推薦した。「福生市英語教育推進計画」にも「国・東京都事業の活用」を明記し、今後も国や都との連携を密にしつづ

本市独自の英語教育を推進していく。



▲ALTを活用した英語教育の様子（福生第二中学校）

外国人に的確な情報を伝える取り組みについて 五十嵐みさ 議員

質問 外国人に的確な情報を伝える取り組みの進捗を含め所見を何う。
市長 多言語が話せる職員の総合窓口課配置や通訳者の派遣、「外国人のための生活便利帳」発行等を行い、多言語版「防災マップ、多摩川洪水・内水ハザードマップ」を転入者に配布している。日本語が話せない児童・生徒には日本語学級や指導補助員等で対応している。通訳の人材バンクの市での直接設置は現状困難だが、各種団体等と意見交換し事業化を検討する。外国人住民への生活支援として職員の研修、平易な日

本語や外国語の情報提供等を進める。



▲外国語で表記している福生市ごみ・リサイクルカレンダー

次回定例会のお知らせ

◎傍聴におでかけください。

平成28年第2回定例会は、6月7日(火)から6月24日(金)までを予定しています。

◆本会議（予定）午前10時開会

6月7日（火）～6月10日（金）及び6月24日（金）

◆常任委員会（予定）午前10時開会

6月14日（火）～16日（木）

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送る磁気ループを導入しています。

平成28年第1回定例会本会議の傍聴者数等

- ・傍聴者数 延べ62人
- ・インターネット議会中継閲覧数（3月1日～3月29日）延べ455件

インターロッキングブロックの根上り防止工法について 堀 雄一朗 議員

質問 横浜市が取り入れた工法が広がりを見せているが、市の考えは。
市長 公園等では、巨木の根上りによりインターロッキングブロック舗装や縁石が持ち上げられるため、根上り部分を掘削して根を切除し、舗装面を平らにしている。議員紹介の工法は、舗装の下部に特殊な土壌を設置して根上りを抑制し、安全確保と既存樹木の良好な生育を図るものだ。従来の単純に根を切った後舗装だけを打ち換える方法とは異なり、深く根を伸ばすことができ、根上り防止効果があるとのことで、試験的

実施を検討したい。



▲日光橋公園内の樹木根上りの様子

平成28年 第1回
福生市議会定例会

一 般 質 問

通告者の下欄に質問方式を表示しています。

質問方式は、一括方式、一問一答方式あるいは併用方式（一括と一問一答の併用）の選択制となっています。

(通告順に掲載)

通告者	質問内容	通告者	質問内容
① 乙津 豊彦 (一問一答)	1 市政運営について (1)加藤市政2期8年間の総括と3期目に向けて 2 米軍横田飛行場へのオスプレイ配備について (1)国からの説明及び5市1町における対応と今後について	⑧ 三原 智子 (一括)	1 小・中学校における性同一性障害と性的少数者について (1)小・中学校での対応 (2)小・中学校の教職員の研修について 2 特別支援教育について (1)情緒障害等通級指導学級について (2)「学校生活支援シート」と「就学支援シート」の状況について (3)特別支援教室の設置について
② 田村 正秋 (一括)	1 東京オリンピック・パラリンピック練習場の誘致について 2 携帯電話・スマートフォン等の利用について (1)携帯電話・スマートフォン等利用を取り巻く環境について 3 コミュニティ・スクール導入について (1)福生四小におけるコミュニティ・スクール導入の現状と課題について 4 図書館について (1)新しい取り組みの図書館について 5 公職選挙法の一部改正について	⑨ 青木 健 (一問一答)	1 孤立死について (1)高齢者の見守り体制の現状と課題について (2)よりの確な安否確認対応に向けた取り組みについて 2 情報インフラの整備について 3 図書館の利用環境の整備について 4 児童・生徒の生活習慣について
③ 幡垣 正生 (併用)	1 福生駅周辺の喫煙場所について 2 市内体育施設の喫煙場所について 3 市内の防犯対策について	⑩ 五十嵐 みさ (併用)	1 多文化共生について (1)多文化共生の現状と課題について (2)外国人に的確な情報を伝える取り組みについて 2 「子育てするならふっさ」の各種支援策について (1)子どもの貧困対策について (2)子育て世代包括支援(ネウボラ)について 3 男女共同参画について (1)2020年、女性リーダー登用30%の指標について (2)男性の育児休暇取得について
④ 大野 聡 (一括)	1 職員の人事、任用、給与制度及び職員の育成について (1)ラスバイレス指数について (2)再任用管理職の活用について (3)職員の育成について	⑪ 堀 雄一朗 (併用)	1 横田基地について (1)軍人・軍属以外の出入国について (2)軍人・軍属及びその家族等による消費の影響について 2 観光施策の振興について (1)観光振興・広域連携について (2)フィルムコミッション事業の活用について 3 道路公園等の整備について (1)路面下空洞調査について (2)インターロッキングブロックの根上り防止工法について 4 公共工事の契約における技術・品質等の評価について
⑤ 清水 義朋 (一括)	1 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みについて 2 自治体版CSR(社会的責任)の取り組みについて 3 教育行政について (1)ふっさっ子学習発表会について (2)SNSによるいじめ防止について (3)英語教育推進計画の進捗状況について	⑫ 池田 公三 (一問一答)	1 人口減少を相当止められているとの見解について 2 人口減少に歯止めをかけるために何が必要か 3 少子化・人口流出対策として実効ある学校給食費無料化について 4 子育て支援(経済的支援)に幅広い市民が参加できる施策を
⑥ 杉山 行男 (一問一答)	1 ふるさと納税とシティセールスについて (1)シティセールス、商業振興の観点からの返礼品の導入について 2 もくせい会館(商工会館)建替えに伴い不足する会議室について 3 熊川分水の保全について (1)民地・都有地を流れる熊川分水の保全について 4 ホームページのリニューアルについて (1)運用について (2)サーバの扱いとセキュリティについて	⑬ 奥富 喜一 (一問一答)	1 横田基地について (1)基地機能の激変について (2)横田基地と日米新ガイドラインと安全保障法制について (3)オスプレイの横田基地配備等について (4)IHI隣接地におけるゲート設置について (5)ミサイル破壊措置命令と横田基地について (6)市政世論調査基地容認85%という結果等について 2 自由広場貸付事業(住宅建設)について (1)自由広場を年間400万円で民間事業者に貸すことについて (2)コンビニエンスストア建設及び環境整備等について
⑦ 佐藤 弘治 (一括)	1 自由広場及び市内の未利用地について (1)自由広場について (2)未利用地の活用について 2 福生駅西口・東口、東福生駅周辺のまちづくりについて 3 教育行政について (1)福生市立学校コミュニティ・スクール説明会について (2)コミュニティ・スクール制度導入に向けての課題等について (3)伝統文化教育について	⑭ 原田 剛 (併用)	1 ゾーン30の設置について 2 がん対策について (1)がん検診の推進について (2)胃がんリスク検診(ABC検診)について 3 英語教育について (1)英語教育の推進について (2)小学校英語教科化に向けた取り組みについて 4 国際交流青少年海外派遣事業と英語宿泊研修について 5 放課後学習支援について

委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案及び陳情の審査が3月15日、16日、17日の3日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で6回行われました。

また、横田基地対策特別委員会、議会改革に関する特別委員会が3月22日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

3月15日に委員会が開催され、6件の議案を審査し、原案のとおり可決しました。

◇福生市農業委員会に関する条例の一部を改正する条例

問 従前の定数7名の構成は。

答 公選制で選出委員5名と議会推薦1名、農協推薦1名の7名。

◇福生市中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例

問 NPO法人の追加は。

答 雇用を生んでいること等から融資が活用できるように法改正により追加。

◇福生市営住宅条例の一部を改正する条例

問 移転の場合の家賃は、2号)

答 木造より高額だが5年間で段階的に引き上げ、正規の家賃とする。

◇福生市男女共同参画審議会条例を廃止する条例

問 男女平等推進条例の制定の考えは。

答 男女共同参画行動計画の中に明記されており、各市の状況を踏まえ検討。

◇平成28年度福生市下水道事業会計予算

問 基地水の増、公営企業会計導入、汚水管渠長寿命化と耐震化事業は。

答 高校の新設工事等で増。公営企業会計は汚水と雨水事業を分離しコストを明確に。長寿命化と耐震化事業は、牛浜駅周辺の長寿命化工事と中央体育館前交差点付近の耐震化工事。



▲完成した男女共同参画行動計画書

市民厚生委員会

3月16日に委員会が開催され、6件の議案を審査し、原案のとおり可決しました。また、陳情2件のうち1件は不採択、

1件は継続審査となりま

した。

◇福生市学童クラブの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問 学童クラブ支援員資格に義務教育学校の教諭が加わることでの影響は。

答 学童クラブの運営に關しては特に変わらない。

◇平成27年度福生市一般会計補正予算(第5号)

問 (歳出予算のうち市民厚生委員会所管分)

答 番号制度事業負担金を補正に計上する理由は、マイナンバーカードの発行等に遅滞なく対応するため、総務省から平成27年12月25日付けで補正予算の通知が出た。

◇平成27年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 医療費減少の理由は。

答 広域連合で行っているジェネリック医薬品差額通知事業などの医療費適正化事業の成果が大きかったと考えられる。



▲さくら会館外観の様子

◇平成28年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 医療費適正化事業のデータヘルズ計画とは。

答 レセプトや健診情報等のデータを分析し、効果的な保健事業を計画。

◇平成28年度福生市介護保険特別会計予算

問 介護サービス等給付費の減額理由は。

答 27年度の制度改正により、費用負担が公平化したため。

◇平成28年度福生市後期高齢者医療特別会計予算

問 保険料のコンビニエンスストア収納とは。

答 納税者の利便性を考慮し、他の市税等と同様にコンビニエンスストアでの収納を行うもの。

総務文教委員会

3月17日に委員会が開催され、18件の議案と1件の陳情を審査し、市長提出議案18件(うち補正予算1件)は、可決・同意され、陳情1件は継続審査となりました。

◇福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例(地方公務員法改正関係)

問 地方公務員法改正の内容は。

答 職員の能力、人事管理の徹底のため、人事評価制度が導入された。

◇福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

問 前議案と内容の改正。

答 福生市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の改正により人事評価と退職管理の状況が加えられた。

◇福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

問 報酬引き上げ理由と金額の根拠は。

答 行政委員の報酬は、多摩26市中で低いため、人口10万人未満の市の平均額に引き上げる。

◇福生市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例

問 報酬引き上げ理由と金額の根拠は。

答 福生市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 報酬引き上げ理由と金額の根拠は。

答 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

26市との比較はどうか。

答 現在、部長、課長とも平均を下回っているが、若干改定により上回る。

◇福生市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

問 地方公務員災害補償法施行令の改正により、調整率を0.88に改正。

◇福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 市民税等の減免申請の際、個人番号の記載を一部不要とする改正。

◇福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

例の改正。

◇福生市長等及び福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例

市長等及び管理職の給与を臨時的に引き下げるための条例。

◇平成27年度福生市一般会計補正予算(第5号)

(歳入予算全般及び歳出予算のうち総務文教委員会所管分)

セキユリテイ保護のため、インターネットを自治体内部のネットワークから分離する経費等の補正予算。

◇防災食育センター整備工事(給排水衛生設備)

請負契約・防災食育センター整備工事(厨房設備) 既に契約している建築工事の附帯工事として契約する。

◇福生市自転車等駐車場の指定管理者の指定について

東福生駅西口、東口自転車駐車場の運営を自転車駐車場整備センターに追加指定する。

東福生駅西口、東口自転車駐車場の整備センターに追加指定する。

東福生駅西口、東口自転車駐車場の整備センターに追加指定する。

東福生駅西口、東口自転車駐車場の整備センターに追加指定する。

東福生駅西口、東口自転車駐車場の整備センターに追加指定する。

東福生駅西口、東口自転車駐車場の整備センターに追加指定する。

東福生駅西口、東口自転車駐車場の整備センターに追加指定する。

東福生駅西口、東口自転車駐車場の整備センターに追加指定する。

東福生駅西口、東口自転車駐車場の整備センターに追加指定する。

東福生駅西口、東口自転車駐車場の整備センターに追加指定する。

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め6回開催されました。



▲旧ヤマジウ田村家住宅を現地視察

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、議会事務局にご連絡ください。☎042-551-1523

○デイジー (DAISY) とは

デジタル録音図書の国際標準で、聴きたいところをすぐに検索できるなど、情報検索性に優れています。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

「ご利用くださいインターネット議会中継」

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけたと思います。「市民に開かれたわかりやすい議会」を一層推進するため、積極的に議会情報をお届けしていきたいと考えておりますので、ぜひご利用ください。

◆配信内容

本会議のライブ映像と録画映像
※録画映像は、過去の会議を会議名や議員名、用語などで検索してご覧いただくことができます。

◆アクセス方法

福生市公式ホームページ(<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

特別委員会活動から……

議会改革に関する特別委員会

3月22日に委員会が開催され、前回の調査研究を踏まえ、次の2件の議題について各委員からの意見を求めました。主な意見は次のとおりです。

1 議会の情報発信について(議会だよりのレイアウト案を元に協議)

ページ数等によって配布費用が違うので、単価等についての協議が可能であれば、ページ数を増やすことも検討したい。

レイアウト案を元に、実際に文字を埋めたものを作ってみると具体的なイメージがつかめるように思う。

情報の公平性を保つというところで、一般質問の欄は事務局が編集しているが、議員自らが編集することも検討してもよいと思う。

試しに編集委員会を構成して、編集してみてもよいと思う。

2 タブレット端末の導入に関する調査について(2月15日に開催したタブレット端末の説明会を踏まえて)

説明会は非常に分かりやすく、タブレット端末を導入したらどうなるのかイメージすることができ

きた。
タブレット端末を導入した場合、実際にどの程度紙が節約できるのか知りたい。
思っていた以上に操作しやすいと感じた。



▲タブレット端末導入に関する調査・研究会の様子

横田基地対策特別委員会

3月22日に委員会が開催され、横田基地に関する4件の議題について審査しました。主な内容は次のとおりです。

1 東京都が実施した航空機騒音調査結果について
都が横田飛行場の周辺4地点の固定調査及び横田飛行場の滑走路延長線上を中心に12地点で実施した分布調査の結果が報告された。



▲横田基地対策特別委員会の様子

2 平成28年度防衛補助事業等の実施予定について
防衛補助事業(8条)は、防災食育センター整備事業、扶桑会館建設事業等3件に補助額12億8468万5千円。

特定防衛施設周辺整備調整交付金(9条)は3億5千万円を基金積立てに。再編交付金は交付の最終年で、交付見込み額1億382万円。10年間の累計では約15億5734万円の見込みで、再編交付金事業基金への積立てのほか、特定健康診査等追加項目健診委託事業に充当。

3 平成28年度基地関係予算について
国の平成28年度基地関係予算のうち基地周辺対策経費は、対前年度比0.2%増の1344億1800万円。基地交付金は、対前年度比2.9%増の355億4千万円。

・早く導入が実現できたらと思う。家でも見られるのはとてもありがたい。しかし、資料を見ながら例規集を同時に見ることができないので、これは課題になると思っている。
・先進市の例を見に行つて勉強できればと思う。
・タブレット端末の導入により、事務局の作業量が減るのか心配する。
・立川市議会と同じような仕様であれば、事務局の作業量は大幅に減らせるように思う。

・業者はiPad(アイパッド)を勧めていたが、メリット、デメリットやiPad以外の機種のリット、ad以外の機種のリット、

分布調査12地点のうち滑走路延長線上に位置する瑞穂町、昭島市、八王子市の調査地点で環境基準に適合していない。市内の固定調査及び分布調査では、いずれも環境基準に適合する数値である。

4 横田基地に関する情報等について
①12月18日、在日米軍及び横田基地に対し、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会が総合要請を行った。
②人員降下訓練について、1月に2回、3月に1回行われた。1月の訓練では航空機騒音による苦情が5件あった。
③戦闘機の飛来について、1月20日から25日まで、F-22及びF-16戦闘機が受け入れ支援のため一時的に飛来した。この件に関する市民からの苦情が1件あった。

④横田基地所属ヘリコプターの予防着陸について、2月29日、赤坂プレスセンターに向かう途中のUターンヘリコプターが、操縦席内の警告灯が点灯したため、調布飛行場に着陸した。
また、28年度予算審査特別委員会は4日間に渡り審査されました。新公会計制度導入による予算説明書を中心に審査し、質問する議員側と答弁する理事者側とに戸惑いもありましたが、248億円となる最大規模の28年度予算が賛成多数で可決され、4月1日から新年度がスタートとなりました。
議会一同、市民の皆様が開かれた議会を目指しております。年4回開催予定の本会議場へぜひ、傍聴にお越しください。



▲4月2日の横田基地SAKURA SPRING FESTIVALの様子

編集後記
今定例会初日は、まだ冬の感がありました。冬の間を終える頃には青果店の店先にふきのとう、ノラボウ、タラノメ、若竹など季節の彩りが並び、また、ふっさ桜まつりも華やかに開催され、春の訪れを感じるようになりそうです。